



地域密着型金融推進計画の進捗状況

平成19年 5月 15日



株式会社 富山第一銀行

地域密着型金融推進計画の進捗状況

(17年4月～19年3月)

金融改革プログラムの推進、ペイオフ全面解禁、新BIS規制、金融検査における評価制度の導入など、新たな金融の枠組みが構築される一方、規制緩和の進展により銀行の業務分野は大きな広がりを見せております。また、金融機関の再編が進むとともに、他業態からの金融分野への参入拡大や郵貯民営化問題の行方など、競争環境は一段と厳しさを増しております。

このような環境の中、当行は第9次長期経営計画(平成14年4月～平成17年3月)の推進により、「不良債権処理からの脱却」と「スリムで強靱な経営体力の構築」に一応の目処をつけ、17年4月からは、引き続き「地域のお客様や株主の皆様には選ばれる銀行」を目指し、新たな成長ステージへ飛躍するための『改革と挑戦』をテーマとする第10次長期経営計画(平成17年4月～平成20年3月)を推進しております。

本計画は、第10次長期経営計画との融合により、個々の取組み項目を有機的に連携させ、着実な成果を上げるよう取り組んでおり、17・18年度(17年4月～19年3月)の進捗状況については、各項目が概ね計画通り取組めたと考えております。

平成18年度(19年3月末)計数

○計数計画

経営指標	18年度(19年3月末) 〈目標計数〉	18年度(19年3月末) 〈実績〉
コア業務純益	8,200百万円	7,232百万円
自己資本比率	10.60%	13.80%
不良債権比率	3.70%	2.79%

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(1)創業・新事業支援機能等の強化

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①融資審査態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■当行取引先の財務指標等のデータを蓄積する体制を検討 ■審査部に経営相談セッション(中小企業診断士)を設置 ■業種別審査マニュアル等の手引書作成、研修等を実施 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●業種別市場動向・財務データを蓄積 ●審査部(企業経営支援グループ)に中小企業診断士を配置 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●業種別審査マニュアル等の手引書2業種分を作成 研修会実施 ●業種別審査マニュアル等の手引書2業種分を作成 			
②起業・事業展開に資する情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ■ファーストバンク・ビジネススクラブの機能活用 ■中小企業支援センターとの連携 ■産業クラスター金融会議の活用 			
17年度進捗状況	●ファーストバンク・ビジネススクラブ会員向けコンサルティング、情報の提供			
18年度進捗状況	●中小企業基盤整備機構と業務連携			
③創業・新事業の成長段階に応じた適切な支援	<ul style="list-style-type: none"> ■創業・新分野進出専用融資商品「ファーストスタート」による資金提供 ■ビジネススクラブ年会費の優遇や経営情報提供・経営相談による支援 ■ビジネススクラブ等の活用による「売ります情報」の全国発信 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●融資商品「ファーストスタート」による資金提供 ●ビジネススクラブと第二地方銀行協会の活用による「売ります・買います情報」の全国発信 			
18年度進捗状況	●MCパートナーズと提携して「市場誘導業務」取組開始			
④ベンチャー企業向け業務に係る外部機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ■日本政策投資銀行や中小企業金融公庫等との情報共有と連携強化 			
	<ul style="list-style-type: none"> ●富山大学との包括業務提携に向けての準備 ●富山大学、富山県立大学、富山高専、富山商船と包括連携を行なった ●富山国際大学と包括連携に向けての準備 			
17年度進捗状況				
18年度進捗状況	●富山国際大学と包括連携を行なった			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(2)取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①コンサルティング機能、 情報提供機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 取引先の財務経営管理能力向上のための「財務分析診断資料」の提供を検討 ビジネスクラブ(SMBCコンサルティング)のコンサルティング機能、情報提供機能の強化 	<ul style="list-style-type: none"> FIT(当行、北國銀行、福井銀行の3行提携)を利用したビジネス商談会の開催、ビジネスマッチング情報の提供 中国ビジネスのサポート 		<ul style="list-style-type: none"> 株式公開支援業務による中小企業の新規事業展開の支援
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 3行「FITネット」業務提携の締結 ビジネスクラブ(SMBCコンサルティング)と提携)会員向けコンサルティング、経営自己診断システム(中小企業基盤整備機構が提供)の利用情報の提供 FITネット商談会の実施 			
18年度進捗状況			<ul style="list-style-type: none"> 当行独自のビジネス商談会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> FIT提携行による「ビジネスセミナー」を開始 第2回FIT提携行によるビジネス商談会の開催
②中小企業支援スキルの向上	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援スキルアップ研修の実施 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 「企業支援実践研修」を開始 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 「企業支援実践研修」(1年間実施)を終了 			
③要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化及び実績の公表	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善アドバイス先を選定、改善策提案、フォローを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援チームを再編し、「企業支援実践研修」を実施 経営改善支援の早期着手及び迅速な企業再生に資するため、モニタリング強化の具体策検討、実施 		
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援実践研修の対象先を選定。研修計画を策定 経営改善アドバイス先を選定 経営改善支援取組先を選定、うち20先をランクアップ 企業支援実践研修を開始、改善計画策支援を実施 経営改善支援取組先のうち19先をランクアップ(17年度中では、39先ランクアップ) 経営改善支援の早期着手に資するため、モニタリング強化の具体的手法を検討 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 「企業支援実践研修」を終了、研修取組先の改善を図る 経営改善支援取組先のうち20先をランクアップ(17年度・18年上期累計では、56先ランクアップ) 経営改善支援の早期着手に資する為、モニタリング強化の取組開始 経営改善支援取組先のうち14先をランクアップ(17～18年度累計では、70先をランクアップ) 目標先数:63先に対して 			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(3)事業再生に向けた積極的な取り組み

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①事業再生に向けた積極的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ■破綻懸念先以下の自主再建見込先、金融支援による再生見込先を抽出(13先抽出、うち3先を再生目標とした) ■支援対象先の企業分析を行い、最適な再生手法を検討、再生計画策定、実施 <ul style="list-style-type: none"> ■企業支援チームを再編し、「企業支援実践研修」を実施 ■企業再生ファンドの組成・活用 <ul style="list-style-type: none"> ■DES、DDS、DIP・エグジティブファイナンスの活用による支援 			
	17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●企業再生取組先を選定、うち1先をランクアップ ●ジェイ・ウィル・パートナーズと提携、企業再生ファンド「富山企業再生ファンド」を組成 		
	18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●再生ファンド利用により1先事業再生開始 ●企業再生取組先1先ランクアップ ●中小企業再生支援協議会関与にて、債権放棄を伴う2先を再生(うち1先についてDDSを活用) ●企業再生取組先2先をランクアップ(合計6先の再生実施) 		
②再生支援実績に関する情報の拡充、再生ノウハウ共有の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■第二地方銀行協会や中小企業再生支援協議会等との情報の共有 		<ul style="list-style-type: none"> ■再生支援実績の具体例のディスクロージャー誌やホームページ等への開示を検討 ■政府系金融機関等との積極的な情報交換 	
	17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業再生支援協議会との情報の共有 		
	18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業再生支援協議会と再生取組先2先について情報を共有 ●事業再生会議を開催し(合計17回)、経営改善責任者のレベルアップと情報共有を推進 		

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(4)担保・保証に過度に依存しない融資の推進等

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①担保・保証に過度に依存しない融資の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■既存の包括根保証契約の適切な見直し ■無担保・第三者保証不要の融資商品の開発、販売 ■「商工会議所メンバーローン」、商工会会員対象ローン等の無担保・第三者保証不要の融資商品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ■担保・保証に過度に依存しない融資を促進する観点から、ローンレビューの徹底を図るため、対象先に応じたモニタリング手法の検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■財務制限条項の導入の検討 	
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●無担保・第三者保証不要の融資商品「商工会議所メンバー融資」「商工会メンバー融資」を販売 ●既存の包括根保証を見直し、限定保証契約への切替へ推進 → ●19年3月末切替え進捗率:79.0% ●豪雪により経営に支障が出ている企業を支援する為、雪害対策融資を発売 ●担保保証に過度に依存しない融資を促進する観点からモニタリング手法を検討 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●オリックスとの提携による事業者ローン導入への準備 ●「会計参与制度及び会計監査人制度導入支援融資」の新規取扱開始 ●「災害サポート」の新規取扱開始 ●「法人会メンバー融資」の新規取扱開始 ●担保保証に過度に依存しない融資を促進する観点から、モニタリング強化の取組開始 ●無担保、第三者保証人不要の事業者ローン「グリーンサポート」「F1」を発売 ●19年3月末残高 スコアリングモデルを活用した商品 560件 6,666百万円 動産・債権譲渡担保融資 10件 64百万円 			
②中小企業の資金調達手法の多様化	<ul style="list-style-type: none"> ■中小企業金融公庫CLOへの取組み ■一括信託方式による手形レススキーム、債権流動化、債権譲渡担保融資、ノンリコースローン等の検討及び取組み ■財務諸表の精度が比較的高い中小企業に対する融資の推進(「商工会議所メンバーローン」等の発売) 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業金融公庫CLO融資の募集開始 ●一括信託方式による手形レススキーム導入への準備 ●中小企業金融公庫CLOを取組んだ ●一括信託方式(手形レススキーム)を導入した 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●信託銀行の共同化SPCプログラムの活用による債権流動化取扱いに向けた取組み ●日本政策投資銀行との連携によるMBO案件に対するプロジェクトファイナンスを実施 			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(5)顧客への説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①マニュアルの整備		<ul style="list-style-type: none"> ■融資マニュアルを改訂し、クレジットポリシーとしての位置付けを明確化 ■融資事務規程のマニュアル化 		
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●クレジットポリシーの策定に向け検討開始 ●クレジットポリシーの策定開始、融資事務規程の見直しに着手 			
18年度進捗状況			●クレジットポリシーの骨子を作成	●クレジットポリシー(案)を完成
②説明責任の周知徹底		<ul style="list-style-type: none"> ■説明マニュアルの活用を強化、行員に対する研修・セミナーの実施により説明責任を周知徹底 		
③相談・苦情処理機能の充実		<ul style="list-style-type: none"> ■融資に係る苦情・相談等について本部で管理し、再発防止・未然防止の観点から分析・検証する態勢を一層強化 		
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●相談・苦情処理機能の充実に向けた苦情処理規程の改訂 ●同種苦情の再発防止に向け、苦情事例の営業店還元を図った 			
18年度進捗状況			●報告と受付体制の強化を図るための苦情等記録簿の改訂	

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

1.事業再生・中小企業金融の円滑化

(6)人材の育成

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①経営相談セクションの設置		■経営相談セクションを新設、審査部企業支援チームと連携し、		目利き能力を向上
②業種別審査マニュアルの策定と活用		■業種別審査マニュアル等の手引書の作成、営業店へ審査ツールとして配布、研修等を実施		
17年度進捗状況	●業種別審査マニュアル等の手引書作成のための準備開始			
18年度進捗状況	●業種別審査マニュアル等の手引書2業種分を作成・配布			
③企業支援実践研修の実施		■取引先を対象とした「企業支援実践研修」の実施		
17年度進捗状況	●企業支援実践研修の対象先を選定。研修計画を策定 ●「中小企業支援実践研修」を実施(17年10月～18年9月まで研修対象先:33先、うち5先の改善をみる)			
④人材基盤の構築		■中途採用の活用による人材確保 ■研修体系の再構築		
17年度進捗状況	●中小企業診断士の増員に向け、中途採用等を検討 ●中小企業診断士を採用			
⑤中小企業診断士等の資格取得の推奨	■中小企業診断士などの通信教育、資格取得を推奨			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

2.経営力の強化

(1)リスク管理態勢の充実

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①プロジェクトリスクの事前検証	■事前にリスクを洗い出し、対応策を構築した上でプロジェクトを開始するルール化とその定着			
17年度進捗状況	●プロジェクトリスクとの事前の洗い出しと対応策の策定。リスク管理委員会の定例・臨時開催			
②新BIS導入への対応 (19年3月末導入)	■信用リスクの標準的手法による計測の決定と将来の内部格付手法による計測を見据えたシステムの対応			
17年度進捗状況	●信用リスク把握のためのシステム導入に向け検討 ●信用リスク計測のためのシステム導入の決定と着手			
18年度進捗状況			●19/3末の標準的手法による信用リスクの計測に向け、システム開発を推進	●19/3末の標準的手法による信用リスク・アセットの算出をシステムにより実行する体制を確立

(2)収益管理態勢の整備と収益力の向上

①中小企業金融の強化	■戦略的融資商品の投入による営業力の強化と業務の全面的見直しによる効率化により収益の向上を図る			
18年度進捗状況	●ストラテジック・ソーシング(調達慣習の見直し)プロジェクト導入に向けてコンサルティング会社と契約を締結し、見直し作業に着手			
②リスクに見合った金利設定	■必要なリスクに見合った金利水準への金利設定のため内部格付制度の精度を高め、システム対応による管理を強化			
17年度進捗状況	●外部信用データベースの活用に向け、システム導入を決定			
③収益管理態勢の強化	■店質やエリア制の検討と採用による店別収益管理の強化			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

2.経営力の強化

(3)ガバナンスの強化

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①財務内容の適正性の確認(18年3月期決算期)	■18年3月期決算において代表取締役が有価証券報告書の記載が適正であるかについて確認できる体制整備について検討			
17年度進捗状況	●有価証券報告書へ確認書を添付できる体制整備に向け検討開始 ●有価証券報告書へ確認書を添付できる体制を整備			

(4)法令等遵守態勢の強化

①営業店に対する法令等遵守状況の点検強化	■コンプライアンス関連規程の改訂 ■コンプライアンス委員会による営業店に対するモニタリングの定例的な実施 ■検査部による点検等の強化			
17年度進捗状況	●コンプライアンス関連規程の改訂 ●コンプライアンス委員会による営業店に対するモニタリングの定例的な実施 ●検査部による点検等の強化 ●コンプライアンス・オフィサー手当の支給 ●優越的地位の濫用による営業活動防止の観点から営業店への指導を強化した			
18年度進捗状況	●指定休務制度の導入			
②適切な顧客情報の管理・取扱いの確保	■コンプライアンス委員会による全店臨店指導やコンプライアンス・オフィサー会議での情報交換とルールの徹底 ■取締役会へ顧客情報の取扱状況を報告 ■検査部による点検等の強化 ■ペーパーレス化の推進 ■重要資料の一括管理の検討			
17年度進捗状況	●コンプライアンス委員会による全店臨店指導やコンプライアンス・オフィサー会議での情報交換とルールの徹底 ●取締役会へ顧客情報の取扱状況を報告 ●検査部による点検等の強化 ●ペーパーレス化の推進			
18年度進捗状況	●「操作証跡記録・抑止システム」導入により、証跡記録の取得を開始			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

2.経営力の強化

(5)ITの戦略的活用①

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①利用者ニーズの吸収と利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ■3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるATM相互開放 ■3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるビジネス商談会の開催 ■インターネットバンキングの本格運用とホームページの充実 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットバンキングの本格運用開始、ヘルプデスクの立ち上げ ●3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるATM相互開放(カード出金・カード振込) ●3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるビジネス商談会の開催 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●マルチペイメントシステムの対応に着手 ●マルチペイメント(国庫金)開始 			
②ATM機能の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ■ICカードの導入検討に着手 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●ICカードの導入検討に着手 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるATM相互開放(入金ベース) ●新型ATMの回線・通信手順等への対応検討に着手 			
③社内LAN(ファーストネット)の再構築	<ul style="list-style-type: none"> ■行内LANの再構築、業務システムのバージョンアップ・更新に着手 ■新BIS規制自己資本比率対応システム及び金利リスク対応システム導入 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●行内LAN回線の高速化に着手 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●行内LAN回線の高速化実施・セキュリティ機能アップ ●投資信託情報系システム導入 			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

2.経営力の強化

(5)ITの戦略的活用②

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
④システムの安定運用とセキュリティ強化	<ul style="list-style-type: none"> ■バックアップセンターの設置検討 ■データ暗号化及びマスキング化の推進に着手 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●バックアップセンターの設置検討 ●ATMレシートのマスキング、データ暗号化を実施 <ul style="list-style-type: none"> ●共同バックアップセンターへの参加決定 ●類推されやすい暗証番号利用顧客全員に注意喚起の案内状送付(第一回) 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●共同バックアップセンターの接続回線網設置 ●ATMご利用明細票の発行選択を実施 ●類推されやすい暗証番号利用顧客全員に注意喚起の案内状送付(第二回) ●共同バックアップセンターの運用開始 			
⑤効率的業務管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■ペーパーレス化と電子帳票化の推進 ■委託業務の拡大 			
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●ペーパーレス化の推進 ●火災保険一括管理の実施 			

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

3.地域の利用者の利便性向上

(1)地域貢献等に関する情報開示

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①地域貢献等に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> ■地域貢献に関する情報提供の充実のため個性的かつ分かりやすいホームページの作成 ■開示項目及び開示方法の検討 			
17年度進捗状況	●開示項目及び開示方法の検討、地域貢献に関する個性的かつ分かりやすいホームページ作成の検討			
18年度進捗状況			<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ上に「地域のみなさんとともに」を設け、地域貢献活動としての各種支援活動を紹介(富山第一銀行奨学財団、公益信託富山ファーストバンク社会福祉基金他) ●環境対策商品を開発、発売したことをホームページ等にて公表 	

(2)地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立

①地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> ■資産運用プラザの開設、「富山応援ファンド」(投信)の販売、インターネットバンキングの運用開始 ■盗難や緊急時等の24時間受付態勢の構築(ヘルプデスクの設置) <ul style="list-style-type: none"> ■土曜税務相談の実施、利用者満足度アンケートの実施 ■3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるATM相互開放 	<ul style="list-style-type: none"> ■お客様のご意見をホームページ上で受付 ■クレームを経営へ有効活用する体制の構築
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●資産運用プラザの開設、「富山応援ファンド」(投信)の販売、インターネットバンキングの運用開始 ●盗難や緊急時等の24時間受付ヘルプデスクの設置 ●土曜税務相談の実施 ●「FITネット」業務提携の締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●土曜税務相談の実施、税務相談の広域開催を実施 ●3行提携(当行、北國銀行、福井銀行)によるATM相互開放 ●お客様満足度アンケートの実施(法人・個人) ●ATM異常取引の顧客宛通知サービス開始 ●夜間・休日の営業店宛緊急電話をヘルプデスクへ転送するシステムを導入
18年度進捗状況		<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ上にお客様相談室への専用電話番号を掲載 ●ホームページ上に「お客様満足度向上をめざして」を掲載「お客様満足度アンケートの集計結果」及び「お客様の声を踏まえて平成17年度に経営改善を行った項目」を公表 ●当行ATMの時間外、休日手数料無料化に向けたシステムを完成。19年4月より対応予定

地域密着型金融推進計画の進捗状況(17年4月～19年3月)

3.地域の利用者の利便性向上

(3)地域再生推進のための各種施策との連携

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①地域再生推進のための各種施策との連携		<ul style="list-style-type: none"> ■富山市PFI事業への積極的参加 ■日本政策投資銀行等の協力の下PFI事業に関する研修等の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ■富山市との連携による環境定期預金と環境保全融資の同時発売
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●富山市PFI事業案件の入札予定コンソーシアムへ関心表明書提出 ●富山市PFI事業への積極的参加を図った 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●富山県の第1号PFI案件と共同体締結 ●富山市のすすめる「環境と経済の好循環のまちモデル事業」参画し、地域で資金が循環する仕組みを構築 ●「元気とやま中小企業総合支援ファンド」の支援枠を活用した融資を実行 			

4.進捗状況の公表

(1)進捗状況の公表

取組み及び目標	具体策と目的達成スケジュール			
	17年度上期	17年度下期	18年度上期	18年度下期
①進捗状況の公表		<ul style="list-style-type: none"> ■取組みの特色や成果をより分かりやすく公表できる体制の一層の強化 		
17年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●より个性的かつ分かりやすく公表できる体制の整備 ●進捗状況(17年4月～9月)の公表 			
18年度進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●進捗状況(17年4月～18年3月)の公表 			